

第1回 ヨーロッパ人の来航と戦国の世

1. ヨーロッパ人が日本にやって来た

- 1543年、_____（鹿児島県）に来たポルトガル人が鉄砲を伝えた。
- 戦い方が弓矢や騎馬隊を中心としたものから、足軽による鉄砲隊を中心とするものになった。また、丘や平地に城が気付かれるようになった。
- 1549年、鹿児島に来たイエズス会の宣教師_____がキリスト教を伝えた。
- キリスト教は西日本一帯に広まり、_____と呼ばれる大名が出た。

2. 戦国の世の大名たち

- _____をきっかけに守護大名がおとろえ、戦国大名が各地に表れた。戦国大名が戦った100年を_____という。
- 身分の低い者が高い者に実力でとってかわる_____の風潮の中で、戦国大名は自分の領地を治めた。
- 自分の領地の家来や農民を支配するため_____という決まりを定めた。
- 戦国大名は、家来、商人や職人などを自分の城のまわりに住まわせて、_____を造った。
- 農業や商業など領地の産業をさかんにし、軍事力を強めることに力を注いだ。

第2回 てんかとういつ 天下統一への動き

1. 天下統一を進めた織田信長

- 1560年に_____での勝利をきっかけに、天下統一に乗り出した。
- 1573年、_____を滅ぼした。
- 1575年、_____で武田氏を破った。
- 近江に_____を築き、天下統一の拠点としたが、1582年_____で明智光秀により死亡。
- 商工業の発展をうながし、城下町に_____を出し、_____をした。また、キリスト教を保護し、仏教勢力に対抗した。

2. とよとみひでよし 豊臣秀吉による天下統一

- 明智光秀を破り、信長の天下統一事業を受け継いだ。_____となった秀吉は、1590年に担架統一を完成した。

3. とよとみひでよし 豊臣秀吉の政治と ちょうせんしんりやく 朝鮮侵略

- _____や_____の結果、身分の区別がはっきりとした社会になった。
- _____を出し、キリスト教の宣教師の国外追放を命じた。
- _____は、朝鮮半島に大きな被害をあたえる一方、豊臣氏が衰える原因となった。

第3回 あづちももやま 安土桃山時代の社会と文化

1. たいこうけんち 太閤検地と かたながり 刀狩 ← 豊臣秀吉の政策

- _____ を行い、全国の田畑の面積などを調べ、検地帳にまとめた。
- 太閤検地により、農民は耕している田畑の持ち主とされたが、領主に年貢を納めないといけなくなった。
- 農民の反抗や いっき 一揆を防ぐため、_____ を行い、武器を取り上げた。
- 太閤検地や刀狩により、武士や農民の身分がはっきり区別、_____ が進んだ。

2. ももやま 桃山文化と なんぼん 南蛮文化

- 信長や秀吉の時代には、はなやかで雄大な _____ 文化が栄えた。
- _____ などの城の建築、絵画の _____、茶の湯の _____、かぶき踊りの _____ が知られている。
- _____ やスペインとの _____ がさかんになり、さまざまなものが伝えられた。
- 印刷術やヨーロッパの天文学などの学問、衣服、食物が伝わった。